

2010 年度立命館大学大学院

経営学研究科 企業経営専攻（博士課程前期課程）

入学試験問題

《外国人留学生入学試験》

《飛び級入学試験》 外国語試験（日本語）

試験時間	解答数	持込許可物件
9:15~10:45 (90分)	すべての問題を解答すること	なし

受験にあたっての注意

1. 配布された全ての答案用紙に受験番号・氏名を記入してください。
2. 途中での退室はできません。
3. 携帯電話・PHS・ポケットベル・等は時計として使用できません。アラーム機能を解除した上で、必ず電源を切ってカバンの中にしまってください。指示に従わない場合は不正行為とみなします。
4. 机の上には、受験票のほか、黒鉛筆、シャープペンシル、ボールペン、万年筆、消しゴム、鉛筆削り、時計以外のものを置かないでください。それ以外のものはカバンなどに入れ机の下に置いてください。下敷、定規類、そろばん、計算機能・翻訳機能のついている時計、耳栓などの使用は認めません。
5. 問題用紙も、試験終了後に回収します。

受験番号

氏名

問1 下線部の漢字をひらがなになおし解答欄に記入しなさい。(10点)

1. 私は訴訟をおこした。
2. 彼が脅迫電話をかけたのは事実である。
3. 父親と息子の意見が衝突した。
4. 彼の告白は衝撃的だった。
5. 彼女は自信過剰である。
6. パイロットが操縦ミスをした。
7. 私は足りないぶんを補充した。
8. 警察署が暴徒に襲撃された。
9. 背の高い人には窮屈な室である。
10. 日本の現代文化は和洋折衷である。

問2 下線部のひらがなを漢字になおし解答欄に記入しなさい(おくりがなを使用する必要がある場合は使用すること:20点)。

1. 工場のはいすいにより海が汚れた。
2. 大ていたくに住む社長。
3. 彼は家賃をたいのうし追い出された。
4. してきされた箇所の修正をした。
5. かれいなショーが展開された。
6. 敵をあざむく。
7. 犬をかう。
8. 目のあらい布。
9. 弱音をはく。
10. 現在にいたる。

下記の文章「啄木と賢治」を読んで、問3から問6までに答えなさい。

問3 文中で使用されている(1)から(5)の用語の読みと意味を30字以内に解答欄に日本語で記入しなさい(20点)。

- (1) 宝庫
- (2) 暗記
- (3) 主人公
- (4) 真理
- (5) 一所懸命

問4 下記の文章で、下線部の(a)「岩手県というところは一般の人が考えている以上にすばらしい地方だ」とはどのような意味で一般の人が考えている以上にすばらしい地方なのですか、日本語で、かつ400字以内で解答欄に記入しなさい(15点)。

問5 下記の文章の下線部の(b)「日本古来の不自由な和歌というものを啄木はまるで新しい自由なものにしてしまいました。」とは、啄木は、どのような点で不自由な和歌をどのように新しい自由なものにしたのかについて、日本語でかつ400字以内で、解答欄に記入しなさい(15点)。

問6 下記の文章で、「石川啄木と宮沢賢治」はどのような点ですぐれているのか、石川啄木・宮沢賢治それぞれのすぐれた点について日本語で、かつ400字以内で解答欄に記入しなさい(20点)。

啄木と賢治

高村光太郎

所収) 高村光太郎「啄木と賢治」(『昭和文学全集第4巻』小学館 1989(平成元)年4月1日初版第1刷発行、所収)使用にあたって、旧かなづかい及び誤字などについては訂正した。